

# 双葉町長が辞任、選挙へ

## 町議会選も24日告示、2月3日投票

福島第一原子力発電所事故で全町民が避難生活を送っている福島県双葉町の井戸川克隆町長は二十三日、辞職届けを提出した。

町では井戸川町長が対立する議会を解散し、二十四日に告示、二月三日に選挙が行われることになった。今後、町長の正式辞任の後、三月にも町長選挙も行われることになる。

### ◆

井戸川町長は辞任届け出のあと、双葉町のホームページに同日付で「双葉町は永遠に」とするメッセージを寄せ、これまでの取組から①事故に負けない②主張する権利を行使する③この世には先人の教えがある——ことなどを述べた。

双葉町は十九日から二十一日にかけて、いわき市、郡山市、福島市、埼玉加須市の四か所、町政懇談会を開いた。

町では、三月末を目途に「復興まちづくり計画」(案)の策定を目指し、復興まちづくり委員会

を総的に考えて原子力委員会の将来のあり方、どのように見直ししていくのか、時代に合ったどういった新しい機能があるのか、こうしたことと人事は結びつくので、全体を考えたうえでどうするかを検討したい。

いつまでに原子力委員会を見直すつもりか。前政権のように別の有識者を集めて検討することなどは考えているか。

またいつまでに結論を出すかは決まっていなくて見直しをしていくことになる。そういう意味から原子力委員会がいろいろ役割を担っているが、今の機能をどうするかについては一から見直ししていく。

模索している。

損害賠償については、財物賠償の経緯や現状、損害賠償請求権の期間三年で消滅する民法上の規定に對する時効撤廃要請を行っていることなどを報告した。放射性物質で汚染されたがれきなどを集中的に保管する中間貯蔵施設の計画については、町としても現場内に検討委員会を立ち上げ検討を始めており、住民意見を十分聞いた上で判断したいとしている。

近藤駿介・原子力委員会委員長は二十三日の定例会議で、アルジェリアの人質事件について言及し、国内外に展開する原子力事業においてはテロ対策を強調した。

猪瀬直樹東京都知事は十八日、廣瀬直己東京電力社長と庁舎内で会談した。会談で、知事は、老朽火力発電所のリプレース、電力市場の育成などを要請したほか、東電改革に向けた屋内避難施設、代替オフサイトセンターの整備、簡易サーベイ機など、住民被ばく対策を図る。

また、政権交替に伴う一三年度予算の改要求は、九月の概算要求とほぼ同額の八百七十七億円となっている。

東電電力は福島第一原子力発電所の二〇一一年三月の地震時から、その後の津波の影響、今後の対応・復旧措置などについて、一号機から六号機の各ユニットごとに、分かりやすく動画にまとめた映像を、ホームページ上で公開している。映像時間は約二十二分。

猪瀬直樹東京都知事は十八日、廣瀬直己東京電力社長と庁舎内で会談した。会談で、知事は、老朽火力発電所のリプレース、電力市場の育成などを要請したほか、東電改革に向けた屋内避難施設、代替オフサイトセンターの整備、簡易サーベイ機など、住民被ばく対策を図る。

また、政権交替に伴う一三年度予算の改要求は、九月の概算要求とほぼ同額の八百七十七億円となっている。

猪瀬直樹東京都知事は十八日、廣瀬直己東京電力社長と庁舎内で会談した。会談で、知事は、老朽火力発電所のリプレース、電力市場の育成などを要請したほか、東電改革に向けた屋内避難施設、代替オフサイトセンターの整備、簡易サーベイ機など、住民被ばく対策を図る。

また、政権交替に伴う一三年度予算の改要求は、九月の概算要求とほぼ同額の八百七十七億円となっている。

猪瀬直樹東京都知事は十八日、廣瀬直己東京電力社長と庁舎内で会談した。会談で、知事は、老朽火力発電所のリプレース、電力市場の育成などを要請したほか、東電改革に向けた屋内避難施設、代替オフサイトセンターの整備、簡易サーベイ機など、住民被ばく対策を図る。

また、政権交替に伴う一三年度予算の改要求は、九月の概算要求とほぼ同額の八百七十七億円となっている。

# 時代に合った機能考え人事

## 山本科技担当相 原子力委の今後語る

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。



山本一 科学技術担当相

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

山本一はいろいろな批判もあつた。原子力委員会のこれまでの歴史も改めて確認してみると時代に合った役割が変遷してきていると思う。当初原子力委員会が発足した当時のような役割から比べるとずいぶん変わってきている。それはやっぱりどこかで見直ししないといけない。ただ原子力委員会はいろいろな観点から、原子力の平和利用を担保するという点についてはやはり重要な役割があり、これはきちんとしてやるべきことと、原子力委員会の今後のあり方についてどう考えるか。

# 安定運転できると確認

## 六ヶ所再処理工場 B系列ガラス固化試験

日本原燃は十六日、六ヶ所再処理工場のガラス固化試験結果を公表した。今回、B系列で設計上の最大処理能力で運転できることを確認した。ガラス固化試験は、A系列と異なり、B系列では、二六〇八月にA系列の試験を終了し、B系列では、同年十一月より熱上げを開始、十二月より流下を確認し、立ち上げ運転、安定運転確認で、それぞれガラス固化体を五本、二十三本製造した。その後、年越しをはさんで、ガラス固化体を五本製造し、最大処理能力の約七十パーセントの運転ができることを確認した。

安定運転確認に続く、アップ(KMOC)試験の結果を踏まえた設備・運転方法の改善効果による管理目標範囲でガラス温度等が推移した運転が実施されたほか、事前確認試験の結果から、A・B系列に安定運転の観点に差異がないことから、今後のA系列での試験についても見通しを得られたとしている。

原子力規制委員会は十五日までに、原子力規制・防災対策に係る一三年度補正予算および一三年度予算の改要求を取りまとめた。

一三年度補正予算では、防災対策の充実・強化で、百二十九億円を内閣府の原子力防災予算として計上している。高齢

原子力防災予算に百二十九億円 規制委員会

原子力規制委員会は十五日までに、原子力規制・防災対策に係る一三年度補正予算および一三年度予算の改要求を取りまとめた。

一三年度補正予算では、防災対策の充実・強化で、百二十九億円を内閣府の原子力防災予算として計上している。高齢

原子力防災予算に百二十九億円 規制委員会

原子力規制委員会は十五日までに、原子力規制・防災対策に係る一三年度補正予算および一三年度予算の改要求を取りまとめた。

一三年度補正予算では、防災対策の充実・強化で、百二十九億円を内閣府の原子力防災予算として計上している。高齢

原子力防災予算に百二十九億円 規制委員会

原子力規制委員会は十五日までに、原子力規制・防災対策に係る一三年度補正予算および一三年度予算の改要求を取りまとめた。

一三年度補正予算では、防災対策の充実・強化で、百二十九億円を内閣府の原子力防災予算として計上している。高齢

原子力防災予算に百二十九億円 規制委員会

原子力規制委員会は十五日までに、原子力規制・防災対策に係る一三年度補正予算および一三年度予算の改要求を取りまとめた。

一三年度補正予算では、防災対策の充実・強化で、百二十九億円を内閣府の原子力防災予算として計上している。高齢

原子力防災予算に百二十九億円 規制委員会

原子力規制委員会は十五日までに、原子力規制・防災対策に係る一三年度補正予算および一三年度予算の改要求を取りまとめた。

一三年度補正予算では、防災対策の充実・強化で、百二十九億円を内閣府の原子力防災予算として計上している。高齢

# 想定外なくす努力を

## 技術同友会 過酷事故防止提言

技術同友会は二十三日、福島第一原子力発電所事故を受け、過酷事故を二度と起こさないための対策の提言を、藤氏他、元総合科学技術

を公表した。提言は、十項目からなり、同友会のもと、元原子力委員長長代理の齋藤伸三氏(放射線利用振興協会顧問)をヘッドとする「原子力発電所過酷事故防止検討委員会」で昨秋より検討されてきたもので、同日、齋藤氏他、元総合科学技術

会議委員の阿部博之氏(東北大学名誉教授)らが文部科学省内で会見を行った。

提言は、設計基準を超えた事象に対し、安全設備が機能を発揮できないといった福島発電所事故対応に鑑み、過酷事故の防止・影響緩和策を目指すIAEA深層防護レベル4の対策を充実させるよう、基本理念とともに具体的な安全策を述べた。

第一に、いかなる自然災害、人為事象も「想定外」では済まされないと「想定外」を無くす努力こそが大切」と訴えている。その上で、原子力安全確保の体系確立と、運用のための指針・基準類の見直しにより、

世界的に評価されるレベルに高めるべきとし、規制機関に対しては、深層防護レベル4の事故影響緩和の根本原則を策定するよう求めた。また、国と事業者は協働し、科学技術者の関わる学会等を軸として、広く国民とのリスクコミュニケーションを行い、原子力発電の便益とリスクに関するコミュニケーションを得る活動に努めるべきとしている。

深層防護レベル4に対する具体策としては、多種多様な設備等の活用を含めた組み合わせを想定し、実効性ある方策を構築するアクシデントマネジメントについて述べており、その安全確保機能は、共通要因故障を排除

# 東京・大阪で 合同企業説明会

原産セミナー 二月二日は東京・新宿エルタワーで、二月九日は大阪・梅田スカイビルで、それぞれ午前十時から午後五時まで。入場無料。事前予約不要。入退場自由。

# 新公員

原産協会の会員として、二十三日付で以下三建産業(株)、フラス電力(EDF)日本駐在事務所、DOWAエコスシステム(株)。